# みずほ信託銀行

Mizuho Trust & Banking

2009年度上期 決算説明会

2009年11月24日

# 目次

	<b>ヘ</b> ゚ージ	ページ
2009年度上期決算実績		その他計数資料
2009年度上期決算総括	3	損益状況 I 21
2009年度上期決算概要 I	4	損益状況 Ⅱ 22
2009年度上期決算概要 Ⅱ	5	貸借対照表 23
アセットマネジメントの実績 ~不動産~	6	信託財産残高表   ・・・・・・・・・・・24
アセットマネジメントの実績 ~ストラクチャードプロダクツ~	7	元本補てん契約のある信託 25
アセットマネジメントの実績 ~年金・資産運用・資産管理~	8	利鞘 26
アセットマネジメントの実績 ~株式戦略~	9	有価証券残存期間別残高、有価証券評価差額 27
個人部門 (ウェルスマネジメント)の実績	10	リスク管理債権・金融再生法開示債権(業種別) 28
法人預貸金・トレジャリー業務の実績	11	保全率 29
グループ協働実績	12	
不良債権処理・繰延税金資産・保有株式・自己資本比率	13	
2009年度下期業務計画と通期業績予想		
2009年度下期業務計画	15	
2009年度通期業績予想① <全体損益>	16	
2009年度通期業績予想② <不動産、ストラクチャードプロダクツ>	17	
2009年度通期業績予想③ <年金·資産運用·資産管理、株式戦略>	18	
2009年度通期業績予想④ <個人部門 (ウェルス マネシ・メント)>	19	

# 2009 年度上期決算実績

# 2009 年度上期決算総括



#### 損益状況(単体) '09年度上期 実績 業績予想 178億円 210億円 実質業務純益 78億円 経営利益 80億円 63億円 50億円 中間純利益 76億円 50億円 与信関係費用(△) 財務状況 09年9月末 '09年3月末

- 業務純益は業績予想を下回ったが 経常利益は予想通り、中間純利益は 予想を上回る実績
- ▶ 不良債権残高・比率は若干増加
- ▶ 有価証券評価差額は、株式相場回復 の効果もあり大幅増加の実績
- ➢ 繰延税金資産は取崩しの推進および 有価証券評価損益の好転により減少
- ▶自己資本比率は13.60%と高水準を 維持
- 不良債権残高 949億円 776億円 (不良債権比率) (2.16%)(2.52%)有価証券評価差額 382億円 △184億円 (うち株式評価差額) 492億円) (94億円) 繰延税金資産純額 355億円 501億円 (Tier I に対する比率) (20.2%)( 13.3%) 自己資本比率(速報値) 13.60% 13.32%
- (注1)「業績予想」は2009年5月15日に公表した計数です。
- (注2)「繰延税金資産純額」は単体で記載しております。
- (注3)「Tier I」は単体、「自己資本比率」は連結で記載しております。
- (注4)有価証券評価差額は単体、時価のあるものを記載しております。

# 2009年度上期決算概要 I



(単位:億円)	'09年度 上期	'08年度 上期	前年 同期比
業務粗利益(信託勘定償却前) A (B+E+F)	637	705	Δ67
法人部門 B (C+D)	391	444	∆54
アセットマネジメント C	303	348	∆44
うち、不動産(除く個人不動産)	77	82	Δ4
うち、ストラクチャート゛プロダクツ	56	66	Δ10
うち、年金・資産運用・資産管理	150	176	△27
うち、株式戦略	75	75	Δ0
うち、再信託手数料 等	△ 54	△51	Δ3
法人預貸金(RM) D	87	97	Δ9
個人部門(ウエルスマネジメント) E	141	146	Δ5
その他 F	106	115	Δ9
非RM貸出・トレジャリー	136	135	1
本部勘定等	11	22	Δ10
重複計上分調整	△42	∆42	0
経 費 (△) G	458	464	Δ5
人件費	176	161	14
物 件 費 (税金含む)	282	302	Δ19
実質業務純益	178	240	Δ61
粗利経費率 G/A	71. 9%	65. 8%	6. 1%

#### ▶アセットマネジメント粗利益 303億円

(前年同期比 △44億円)

- ・年金・資産運用・資産管理業務は、前年同期比 株価が低迷したことにより収益減少
- ・不動産収益は、厳しい環境ながら微減と健闘

#### ▶個人部門(ウエルスマネジメント)粗利益

141億円

(前年同期比 △5億円)

- ・個人不動産収益は横ばい
- ・金利環境等の影響により預金等収益が減少

#### ▶経費

458億円

(前年同期比 △5億円)

- ・人件費ー退職給付関係費用の増加
- ・物件費ー業務改革プロジェクト推進による削減

▶実質業務純益

178億円

(前年同期比 △61億円)

# 2009 年度上期決算概要 Ⅱ



(単位:億円)	'09年度 上期	'08年度 上期	前年 同期比
実質業務純益	178	240	Δ61
与信関係費用 ① (△)	77	129	△52
株式等損益	1	Δ42	44
その他臨時損益	Δ 24	Δ 27	3
経常利益	78	40	38
特別損益	0	34	Δ33
うち、固定資産処分損益	Δ1	Δ2	1
うち、減損損失	Δ5	Δ0	Δ5
うち、与信関係費用②	0	39	∆38
うち、償却債権取立益	7	3	4
法人税等・法人税等調整額(△)	16	38	Δ21
中間純利益	63	36	26
与信関係費用(△) ①一②	76	90	∆13
(ご参考)			
財管部門粗利益	339	384	∆44
資金部門粗利益	297	320	△23

#### >与信関係費用

76億円

(前年同期比 △13億円)

・'08年度下期に比べ減少したものの、76億円の費用を計上

>経常利益

78億円

(前年同期比 +38億円)

- •株式等損益の改善
- ・信用リスク減殺取引関連損失
- •退職給付債務数理差異償却
- 退職給付信託設定益の計上

#### ▶特別損益

0億円

(前年同期比 △33億円)

貸倒引当金戻入益の減少

▶中間純利益

63億円

(前年同期比 +26億円)

# アセットマネジメントの 実 績 ~不 動 産~



## '09 年 度 上 期 実 績

〈業務粗利益〉

(単位:億円)

 '09年度上期
 '08年度上期
 前年同期比

 77
 82
 △ 4

※ 個人不動産収益は除く

◆ 収益実績

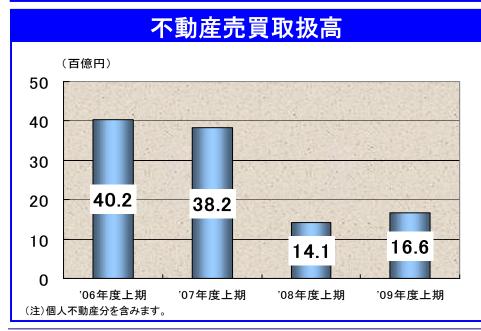
グループ協働を通じ、仲介業務は着実に収益 を積上げたが、流動化報酬が伸び悩み、全体 では前年同期比4億円の減少

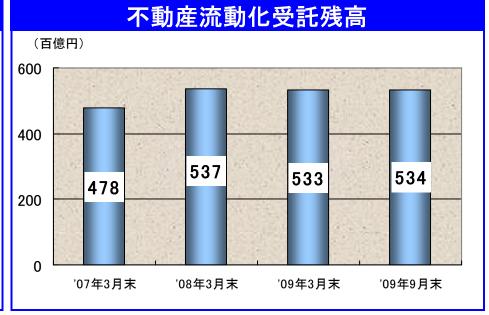
◆ 不動産売買取扱高

1,660億円

◆ 不動産流動化受託残高

5兆3.400億円





# アセットマネジメントの実績~ストラクチャードプロダクツ~



## '09 年 度 上 期 実 績

〈業務粗利益〉

◆ 収益実績

一括支払信託が企業活動低迷により、また 信託ファンドビジネスが金利環境等により、 収益が下振れたため、前年同期比10億円の 減少

(単位:億円)

'09年度上期 '08年度上期 前年同期比

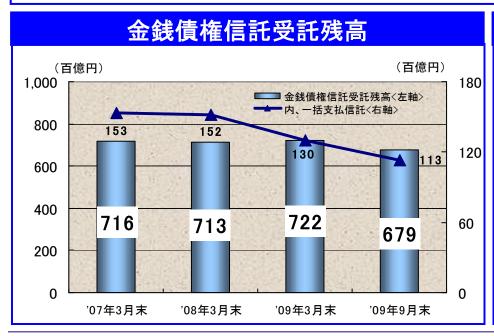
56 66 △ 10

◆ 一括支払信託

1兆1,300億円

◆ 資産金融商品

1兆 900億円





# アセットマネジメントの実績 ~年金・資産運用・資産管理~



#### '09 年 度 上 期 実 績

◆ 収益実績

年金信託および投資信託とも、受託資産を積上げた ものの、前年同期比株価が低水準だったことから受 託報酬が低迷し、前年同期比27億円の減少

#### 〈業務粗利益〉

(単位:億円)

 '09年度上期
 '08年度上期
 前年同期比

 150
 176
 △ 27

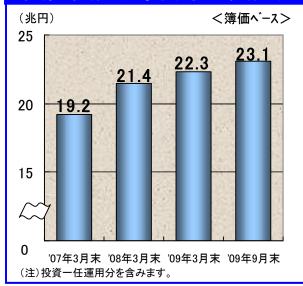
◆ 年金資産受託残高 投資信託受託残高 23兆1,000億円 12兆6,000億円

◆ 確定拠出年金資産 管理受託件数·残高

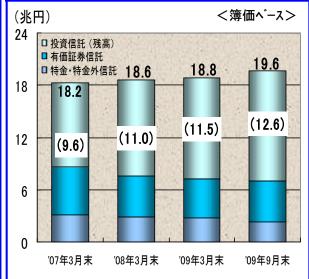
1,080件・11,165億円

◆ グローバル・カストディ・ビジネスの積極展開

## 受託資産残高(年金資産)



# 受託資産残高(資産管理)



## 確定拠出年金受託残高



# アセットマネジメントの実績 ~株 式 戦 略~



# '09年度上期実績

◆ 収益実績

株券電子化に伴う一時的な事務量等が増加したことから、従来業務の事務量減少をカバーし、

前年同期比横ばい

〈業務粗利益〉

(単位:億円)

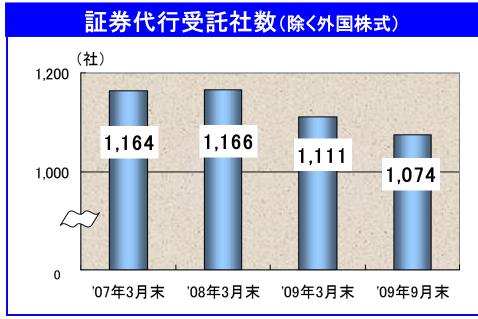
'09年度上期'08年度上期前年同期比7575△0

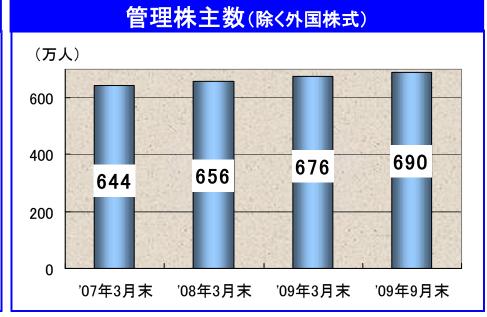
◆ 証券代行受託社数

1, 074社

◆ 管理株主数

690万人





# 個人部門(ウェルスマネジメント)の実績



## 'O9 年 度 上 期 実 績

#### 〈業務粗利益〉

(単位:億円)

 '09年度上期
 '08年度上期
 前年同期比

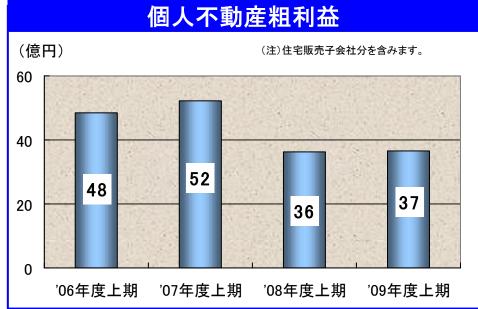
 141
 146
 △ 5

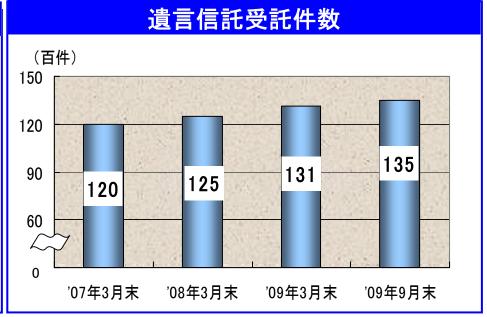
- ※ 資産運用商品、遺言信託、個人不動産、投資信託・年金保険販売、アパート・住宅 ローン、個人調達の収益合計
- ※ 上記には、個人不動産収益として住宅販売子会社分の収益が含まれ、また 上記の一部はストラクチャードプロダクツ収益と重複計上されています。

◆ 収益実績

個人不動産収益は堅調に推移したが、金利環境等の影響による預金等収益の落ち込み や投信販売が伸び悩んだ結果、前年同期比 5億円の減少

- ◆ 個人不動産粗利益 37億円
- ◆ 遺言信託受託件数 1万3,500件





# 法人預貸金・トレジャリー業務の実績



## '09 年 度 上 期 実 績

#### 法人預貸金(RM) <法人部門>

#### 〈業務粗利益〉

(単位:億円)

'09年度上期	'08年度上期	前年同期比
87	97	△ 9

◆ 収益実績

資金需要低迷の影響等により、貸出収益 が大きく減少したため、前年同期比9億円 の減少

#### 非RM貸出・トレジャリー <その他>

#### 〈業務粗利益〉

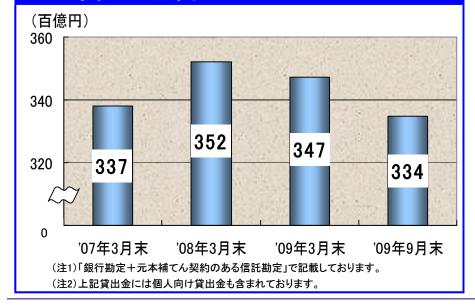
(単位:億円)

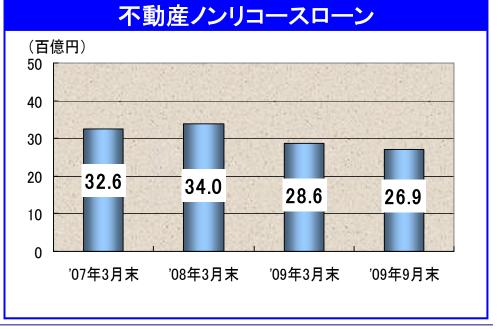
'09年度上期	'O8年度上期	前年同期比
136	135	1

◆ 収益実績

非RMの代替投資の収益落ち込みを、 トレジャリー収益でカバーした結果、前 年同期比横ばい

# 貸出金残高(除く政府向け余資運用貸出)







#### 「みずほメイン化推進」下期方針

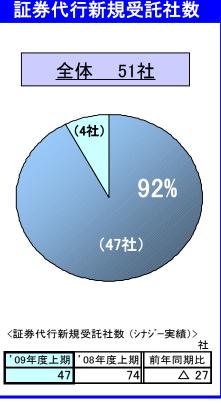
#### <法人部門>

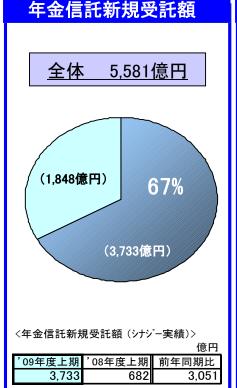
- ◆ グループ協働の更なる高度化
  - → 連携PDCA体制の確立
- ◆ 共同化施策の実践
  - → 「銀・信・証」トライアングルの確立

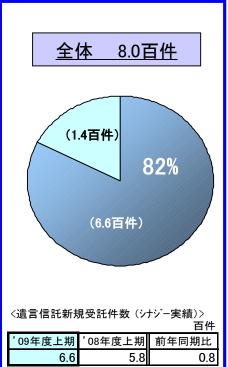
#### <個人部門>

- ◆ 富裕層ビジネス協働体制の構築(顧客基盤の共有化)
  - → 「銀・信・証 トライアングルの確立
- ◆ 資産承継のビジネスモデル構築
  - → 信託プロダクトのみずほ銀行での取扱い強化

# 不動産業務組利益 (注)当社単体の法人・個人の粗利益合計を表示しております。 全体 88億円 57% (38億円) (50億円) (不動産業務粗利益 (シナジー実績)> 億円 (09年度上期 708年度上期 前年同期比 50 44 6







遺言信託新規受託件数

(注)みずほ銀行・みずほコーポレート銀行との協働実績をパーセント表示しております。(シナジー比率)

# 不良債権処理・繰延税金資産・保有株式・自己資本比率



#### 金融再生法開示債権(単体)

(単位:億円)	'09年9月末	'09年3月末	増減
破産更生債権及び これらに準ずる債権	447	567	Δ119
危険債権	303	94	208
要管理債権	198	114	84
小計	949	776	173

#### 与信関係費用(単体)

(単位:億円)	'09年度上期	'08年度上期	増減
新規発生コスト	43	151	Δ107
オフバラコスト・一般貸引等	33	Δ61	94
小計	76	90	∆13

#### 金融再生法開示債権残高 (百億円) 20 4% 破産更生債権及びこれらに進ずる債権 3.42% 15 2.16% 2.52% 10 2.20% 0 '07年3月末 '09年9月末 '08年3月末 '09年3月末

(注)「銀行勘定+元本補てん契約のある信託勘定」で記載しております。

#### 繰延税金資産純額(単体)

(単位:億円)	'09年9月末	'09年3月末	増減
繰延税金資産純額	355	501	∆145
Tier I に対する比率	13. 3 %	20. 2%	Δ6. 9%

#### 株式評価差額(単体・時価のあるもの)

(単位:億円)	'09年9月末	'09年3月末	増減
取得原価	1, 650	1, 723	Δ73
時 価	2, 142	1, 818	324
評 価 差 額	492	94	397



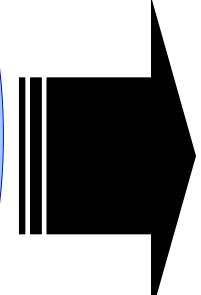
# 2009年度下期業務計画と 通期業績予想



# 基本方針

「みずほメイン化プロジェクト」 「業務改革プロジェクト」 両プロジェクトの徹底実践

信託総合営業力の強化、 グループ協働の更なる進化 による「お客様本位の営業」 の徹底実践



# 下期における重点施策

#### 1.みずほメイン化プロジェクトの果実化

- ◆ みずほメイン化推進システムを通じた実効性 ある提案の拡充とメイン化対象先の拡大等に よる果実化の具現化
- ◆ 信託の特色を活かした商品のグループへの 展開とグループにおける販売を前提とした新 商品の開発
- 2. 業務改革プロジェクトの完遂
- ◆ 個別施策の営業部店への徹底および実施 施策の定量効果の検証

⇒業務純益計画の達成

# 2009 年 度 通 期 業 績 予 想 ① <全体損益>



(単位:億円)	'09年度 通期予想	'09年度 上期実績	'08年度 実績	前年度比	▶アセットマネジメント粗利益 730億円 (17・18ペ゚ージ参照)
業務粗利益(信託勘定償却前)	1, 400	637	1, 300	100	▶個人部門(ウエルスマネジメント)粗利益
法 人 部 門	910	391	891	19	315億円
うち アセットマネジメント	730	303	701	29	(19ページ参照)
個 人 部 門 (ウェルスマネジメント)	315	141	286	29	・「みずほメイン化プロジェクト」の果実化(法・個人共通)
その他	175	106	123	52	▶経費 900億円 900億円 ・「業務改革プロジェクト」の総仕上げ
経費(△)	900	458	912	Δ12	> <b>実質業務純益</b> 500億円
実質業務純益	500	178	388	112	
経常利益	250	78	Δ86	336	<ul><li>▶与信関係費用 150億円</li><li>・上期実績を踏まえ50億円増額</li></ul>
V/ ₩0 <+ エ∪ →+	150		Δ278	428	│ │ <b>▶経常利益</b> 250億円
当期純利益	150	63	Δ278	428	<b>▶当期純利益</b> 150億円
株式等損益	5	1	Δ174	179	(ご参考)
与信関係費用(△)	150	76	269	Δ119	<b>財管部門粗利益 810億円</b> (前年度比+45億円)
					資金部門粗利益 590億円 (前年度比+55億円)

# 2009年度通期業績予想② <不動産、ストラクチャート・プロダ・クツ>



#### 不動産

〈業務粗利益〉

		(単位:億円)
'09年度予想	'08年度実績	前年度比
190	183	7
(上期実績 77)	'	
※ 個 1 不動帝 四		

#### <施策>

- ・投資不動産会計等を切り口としたCRE提案による案件発掘
- ・みずほグループ基盤の徹底的な活用
- ·不動産流動化受託残高 5兆3,500億円('09/9末比+100億円)

## ストラクチャードプロダクツ

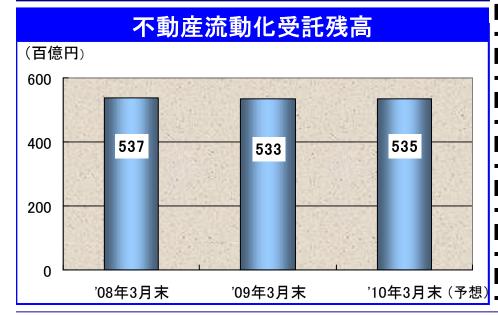
〈業務粗利益〉

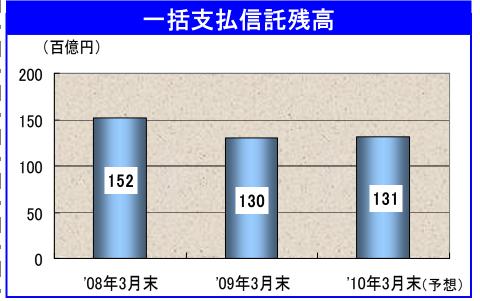
(上期実績 56)

		(単位:億円)
'09年度予想	'08年度実績	前年度比
140	133	7

#### <施策>

- ・グループ大口顧客へのアプローチ強化
- ・セキュリティトラスト等、新商品展開・開発の強化
- 一括支払信託残高 1兆3,100億円('09/9末比+1,800億円)





# 2009年度通期業績予想③<年金·資産運用·資産管理、株式戦略> MIZUHO



#### 年金•資産運用•資産管理

〈業務粗利益〉

(単位:億円)

		\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
'09年度予想	'08年度実績	前年度比
345	330	15
(上期宝結 150)		

#### <施策>

- ・みずほメイン化に向けたPDCA推進による年金受託資産拡大
- ・外資等、ターゲット先への積極アプローチによる投信受託拡大
- 株式給付信託の拡販強化
- 投資信託受託残高 13.3兆円('09/9末比+0.7兆円)

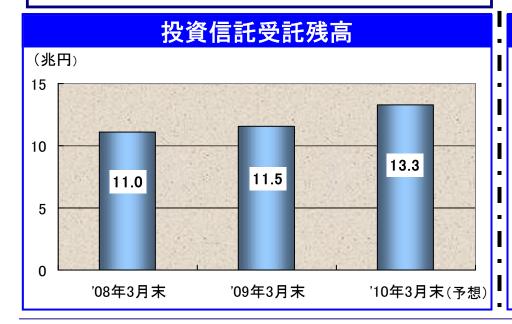
#### 株式戦略

<業務粗利益>

		(単位:1息円)
'09年度予想	'08年度実績	前年度比
155	161	△ 6
(上期実績 75)		I.

#### <施策>

- ・みずほメイン化推進による上場会社委託替え推進
- 大型IPO案件のセールス強化
- ・証券代行受託社数 1.045社 ('09/9末比 △29社)







## 個人部門(ウェルスマネジメント)

#### 〈業務粗利益〉

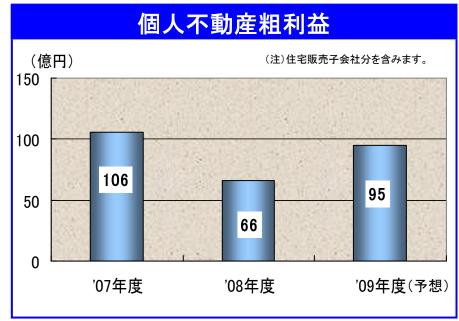
(単位:億円)

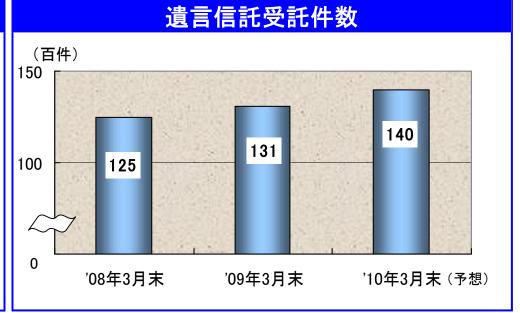
'09年度予想	'08年度実績	前年度比
315	286	29
(上期実績 141)		I

- ※ 資産運用商品、遺言信託、個人不動産、投資信託·年金保険販売、アパート·住宅 ローン、個人調達の収益合計
- ※ 上記には、個人不動産収益として住宅販売子会社分の収益が含まれ、また 上記の一部はストラクチャードプロダクツ収益等と重複計上されています。

#### <施策>

- 富裕顧客層への顧客単位営業の徹底推進
- ・遺言業務の代理店活用によるマーケット拡大ならびに遺言 契約者のアフターフォロー強化による不動産・資産運用ビジネス拡大
- •個人不動産粗利益 95億円 ('09年度下期 58億円)
- 遺言信託受託件数 1万4,000件 ('09/9末比+500件)





# その他計数資料



## 【単体】

(百万円)

		2009年9月期	2008年9月期	増減
業	務粗利益	63,778	70,509	△ 6,731
(作	言託勘定償却前業務粗利益)	( 63,778 )	( 70,509 )	( △ 6,731 )
	国内業務粗利益	59,131	64,465	△ 5,333
	資金利益	20,905	24,401	△ 3,496
	信託報酬	23,797	28,962	△ 5,165
	うち、信託勘定与信関係費用 (Δ)	_	_	-
	役務取引等利益	12,007	11,448	559
	特定取引利益	1,655	△ 493	2,148
	その他業務利益	765	146	619
	国際業務粗利益	4,646	6,043	△ 1,397
	資金利益	2,299	2,041	257
	役務取引等利益	△ 32	△ 40	7
	特定取引利益	274	1,219	△ 944
	その他業務利益	2,105	2,823	△ 717
経	費 (△)	45,880	46,424	△ 543
	人件費	17,616	16,168	1,448
	物件費	26,885	28,719	△ 1,834
	税金	1,378	1,536	△ 157
実	質業務純益	17,897	24,084	△ 6,187
	般貸倒引当金純繰 <b>入</b> 額(△)	1,213	-	1,213
業	務純益	16,684	24,084	△ 7,400



## 【単体】

(百万円)

		2009年9月期	2008年9月期	増減
実	質業務純益	17,897	24,084	△ 6,187
業	務純益	16,684	24,084	△ 7,400
臨	時損益	△ 8,790	△ 20,008	11,218
	株式等損益	122	△ 4,279	4,402
	銀行勘定与信関係費用(△)	6,499	12,955	△ 6,456
	その他	△ 2,413	△ 2,772	359
経	常利益	7,894	4,076	3,817
特	別損益	60	3,440	△ 3,380
	うち、減損損失	△ 556	△ 32	△ 524
	うち、固定資産処分損益	△ 112	△ 253	140
	うち、償却債権取立益	704	301	403
	うち、引当金戻入額等	25	3,917	△ 3,892
税	引前中間純利益	7,954	7,517	437
法	:人税・住民税及び事業税 (Δ)	6	11	△ 4
法	⋅人税等調整額(△)	1,647	3,819	△ 2,171
中	間純利益	6,300	3,686	2,614
与	信関係費用(△)	7,686	9,038	△ 1,351
経	常収益	95,808	102,448	△ 6,639

# 貸借対照表



#### 【単体】

(億円)

			(億円)
	2009年9月末	2009年3月末	増減
現金預け金	3,110	2,235	875
債券貸借取引支払保証金	-	402	△ 402
買入金銭債権	2,432	2,880	△ 448
特定取引資産	548	519	28
有価証券	17,635	19,459	△ 1,823
うち、国債	9,540	14,208	△ 4,668
うち、株式	2,363	2,040	322
貸出金	36,167	34,395	1,771
外国為替	9	31	△ 22
その他資産	1,744	1,844	△ 99
有形固定資産	302	313	△ 10
無形固定資産	206	199	7
繰延税金資産	355	501	△ 145
支払承諾見返	368	343	24
貸倒引当金	△ 271	△ 243	△ 28
投資損失引当金	_	Δ0	0
資産の部合計	62,609	62,884	△ 274

(億円)

	2009年9月末	2009年3月末	増減
預金	25,769	29,201	△ 3,431
譲渡性預金	8,541	6,360	2,180
コールマネー	5,324	6,588	△ 1,263
債券貸借取引受入担保金	3,441	748	2,692
特定取引負債	621	593	27
借用金	4,545	6,174	△ 1,629
外国為替	0	0	Δ0
社債	1,280	1,439	△ 159
信託勘定借	8,877	8,277	599
その他負債	674	374	299
賞与引当金	19	20	Δ0
退職給付引当金	-	115	△ 115
偶発損失引当金	126	127	Δ0
睡眠預金払戻損失引当金	10	9	0
支払承諾	368	343	24
負債の部合計	59,600	60,373	△ 773
資本金	2,472	2,472	0
資本剰余金	153	153	0
利益剰余金	137	74	63
自己株式	Δ1	Δ1	Δ0
株主資本合計	2,762	2,698	63
その他有価証券評価差額金	302	△ 143	446
繰延ヘッジ損益	△ 58	△ 45	△ 13
評価・換算差額等合計	243	△ 189	433
新株予約権	2	1	1
純資産の部合計	3,009	2,510	498
負債及び純資産の部合計	62,609	62,884	△ 274

# 信託財産残高表



(億円)

(億円)

	2009年9月末	2009年3月末	増減
貸出金	22,247	22,609	△ 362
有価証券	9,346	68,952	△ 59,606
信託受益権	338,703	343,342	△ 4,639
受託有価証券	7,669	8,441	△ 771
金銭債権	61,170	65,071	△ 3,900
有形固定資産	54,927	54,922	5
無形固定資産	1,460	1,445	14
その他債権	863	1,998	△ 1,134
コールローン	ı	215	△ 215
銀行勘定貸	8,877	8,277	599
現金預け金	6,397	6,633	△ 235
資産合計	511,663	581,909	△ 70,245

	2009年9月末	2009年3月末	増減
金銭信託	118,804	181,021	△ 62,217
年金信託	36,202	46,023	△ 9,821
財産形成給付信託	39	40	Δ0
貸付信託	377	504	△ 127
投資信託	126,791	118,643	8,147
金銭信託以外の金銭の信託	23,163	24,221	Δ 1,058
有価証券の信託	48,259	48,984	△ 725
金銭債権の信託	58,104	62,395	△ 4,290
動産の信託	0	0	Δ0
土地及びその定着物の信託	2,256	2,351	△ 94
包括信託	97,625	97,684	△ 59
その他の信託	38	36	1
負債合計	511,663	581,909	△ 70,245

# 元本補てん契約のある信託



金銭信託	(億円)
<del></del>	(恒円)
<u> </u>	( 応  ]/

₩ 10 B C			(1/2/1 1/
	2009年9月末	2009年3月末	増減
貸出金	310	334	△ 23
有価証券	459	373	86
その他	8,449	8,118	330
資産合計	9,219	8,826	393
元本	9,214	8,820	394
債権償却準備金	0	1	Δ0
その他	3	5	△ 1
負債合計	9,219	8,826	393

#### 貸付信託 (億円)

	2009年9月末	2009年3月末	増減
貸出金	_	_	_
有価証券	_	-	_
その他	377	504	△ 127
資産合計	377	504	△ 127
元本	371	497	△ 125
特別留保金	2	3	Δ0
その他	3	3	Δ0
負債合計	377	504	△ 127



## 【単体】

3勘定(国内) (%)

			2009年9月期	2008年9月期	増減
資	資金運用利回 (A)		1.21	1.53	△ 0.31
	貸出金利回	(B)	1.57	1.78	△ 0.20
	有価証券利回		0.67	1.40	△ 0.72
資	金調達利回	(C)	0.46	0.62	△ 0.15
	預金等利回	(D)	0.42	0.56	△ 0.14
資	金粗利鞘	(A)-(C)	0.74	0.90	△ 0.15
預貸金粗利鞘 (B)-(D		(B)-(D)	1.14	1.21	△ 0.06

<sup>※</sup>銀行勘定+元本補てん契約のある信託

銀行勘定(国内) (%)

			2009年9月期	2008年9月期	増減
資	資金運用利回 (A)		1.22	1.54	△ 0.31
	貸出金利回	(B)	1.56	1.77	△ 0.20
	有価証券利回		0.65	1.40	△ 0.75
資	金調達利回	(C)	0.51	0.67	△ 0.16
	預金等利回	(D)	0.45	0.60	△ 0.14
資	金粗利鞘	(A)-(C)	0.71	0.86	△ 0.14
預	[貸金粗利鞘	(B)-(D)	1.11	1.17	△ 0.06

# 有価証券残存期間別残高、有価証券評価差額



#### 1. 有価証券残存期間別残高(満期期間があるもの)

【単体】

(億円)

				1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超	合計	
Z	その他有価証券 2009年9月末 2009年3月末		3,422	5,277	5,724	1,747	16,171		
٦			7,345	4,713	4,327	2,385	18,773		
	2009年9月末 債券		2009年9月末	2,991	1,226	4,533	1,437	10,188	
		· <b>分</b>	2009年3月末	6,813	2,650	3,566	1,989	15,019	
		Ⅰ 国債	2009年9月末	2,873	989	4,406	1,270	9,540	
			2009年3月末	6,685	2,288	3,429	1,806	14,208	
		地方債	2009年9月末	11	23	25	_	60	
			2009年3月末	8	30	23	_	61	
		Ⅰ社債	2009年9月末	105	213	100	167	587	
			2009年3月末	120	332	114	182	749	
	z	2009年9月末		431	4,051	1,191	309	5,983	
	その他 2009年3月末		532	2,063	761	396	3,753		

#### 2. 有価証券評価差額(時価のあるもの)

【単体】 (百万円)

	2009年9月末							2009年3月末					
			中間貸借対照表計上額				貸借対照表						
			(時価)	評価差額			(時価)	評価差額					
					うち 益	うち損			うち益	うち損			
そ	その他有価証券		1,799,161	38,292	69,997	31,704	1,998,315	△ 18,405	33,299	51,704			
	株	式	214,243	49,225	59,446	10,221	181,823	9,434	30,220	20,785			
	債	券	996,454	7,903	8,765	861	1,480,750	△ 1,578	1,928	3,506			
		うち国債	954,010	7,567	8,387	820	1,420,869	△ 1,273	1,797	3,071			
	そ	の他	588,463	△ 18,836	1,785	20,621	335,742	△ 26,262	1,149	27,411			

<sup>※</sup> 貸借対照表計上額は、国内株式については、期末日前1ヵ月の市場価格の平均に基づいて算出された額等により、 それ以外については、期末日における市場価格等に基づく時価により、それぞれ計上

# リスク管理債権・金融再生法開示債権(業種別)MIZUHO



# 従来基準

#### 【単体】

(億円)

	2009年	9月末	2009年	3月末	増減		
	リスク管理債権	金融再生法開示債権	リスク管理債権	金融再生法開示債権	リスク管理債権	金融再生法開示債権	
製造業	49	49	10	10	39	39	
農業				_	l	_	
林業				_		_	
漁業				_	l	_	
鉱業	_			_	1	_	
建設業	22	22	17	17	5	5	
電気・ガス・熱供給業・水道業	3	3	3	3	Δ0	Δ0	
情報通信業	31	31	4	4	27	27	
運輸業				_	1	_	
卸·小売業	13	13	42	42	△ 29	△ 29	
金融•保険業	91	91		_	91	91	
不動産業	350	355	306	311	44	44	
各種サービス	30	30	25	25	4	4	
地方公共団体	30	306	30	306	Δ0	Δ0	
政府等		_		_		_	
その他	45	45	54	54	△ 8	Δ 8	
合計	667	949	494	776	173	173	

<sup>※</sup>銀行勘定+元本補てん契約のある信託

<sup>※</sup> 従来、「その他」に集計しておりました個人の貸家業向け貸出金を、2009年9月末より「不動産業」に組替えて記載しております。



## 【単体】

(百万円)

		2009年9月末					2009年3月末					増減
		残高	保全額	担保·保証	引当金	保全率	残高	保全額	担保·保証	引当金	保全率	保全率
破	産更生債権及びこれらに準ずる債権	44,755	44,755	31,183	13,572	100.0%	56,747	56,747	40,131	16,616	100.0%	_
	銀行勘定	44,755	44,755	31,183	13,572	100.0%	56,741	56,741	40,125	16,616	100.0%	_
	信託勘定	_	-	_		_	6	6	6		100.0%	-100.0%
危険債権		30,322	26,952	20,910	6,042	88.8%	9,440	8,548	7,120	1,427	90.5%	-1.6%
	銀行勘定	27,199	23,830	17,788	6,042	87.6%	6,310	5,417	3,990	1,427	85.8%	1.7%
	信託勘定	3,122	3,122	3,122		100.0%	3,130	3,130	3,130		100.0%	_
要	管理債権	19,880	11,733	8,299	3,434	59.0%	11,440	7,747	5,776	1,971	67.7%	-8.7%
	銀行勘定	19,880	11,733	8,299	3,434	59.0%	11,440	7,747	5,776	1,971	67.7%	-8.7%
	信託勘定	-	-	_		_	_	-	_		_	_
合	計	94,959	83,442	60,392	23,049	87.8%	77,629	73,043	53,029	20,014	94.0%	-6.2%
	銀行勘定	91,836	80,320	57,270	23,049	87.4%	74,492	69,907	49,892	20,014	93.8%	-6.3%
	信託勘定	3,122	3,122	3,122		100.0%	3,136	3,136	3,136		100.0%	_

※ 信託勘定: 元本補てん契約のある信託



本資料の各業務の計数については、社内管理計数にて記載されております。また本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。